

Ai愛労連

愛知県労働組合総連合
名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL <http://www.aioren.gr.jp>
2018年7月号
300 発行人 知崎 広二

愛労連第58回定期大会
■と き 7月22日(日)
9時30分開場 10時開会
■ところ 一宮スポーツ文化センター
JR「尾張一宮」/名鉄「名鉄一宮」駅から徒歩15分
※お弁当1000円(要・事前申し込み)



5.25中央行動にて厚生労働省前に集まった参加者

過労死合法化は許さない

労働者の実態に即した
真の「働き方改革」の実現を



労働法制改悪に反対する緊急集会 (5月22日、栄)



「働き方改革」反対宣伝行動 (6月7日、金山駅)

日本労働弁護団は5月22日、法案から高度プロフェッショナル制度(高プロ制)を削除するよう訴え、東京で集会をおこないました。これに呼応して名古屋でも同日に東海労働弁護団が主催し、緊急集会を開催。現場からの報告として、エキタス東海や過労死家族の会などから法案の問題などが訴えられました。

この集会では愛労連が連帯挨拶したほか、連合愛知会長から、「働く者のための働き方改革」が実現するよう全力でとりくみます。働く者のためにともに頑張らしましょう!」としたメッセージが寄せられました。

過労死家族の思いを無視して強行採決
法案は5月25日、裁量労働制をめぐるデータのミスが再び見つかったにもかかわらず

安部首相は、法案の徹底審議や廃案を求める国民の声を聞かず、「全国過労死家族の会」との面談も拒んで今国会での強行成立を狙っています。8本もの法律を一括しているため、法案の問題が見えにくいですが、労働者保護法制の弱体化につながります。廃案になるまで奮闘しましょう。

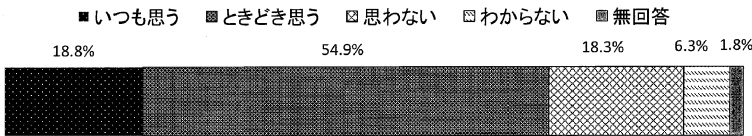
ならず、衆院厚労委員会で強行採決されて衆院を通過。参議院での審議となっていますが、6月7日には新たな虚構データが明らかになっています。

幹事会前の宣伝(5月24日)

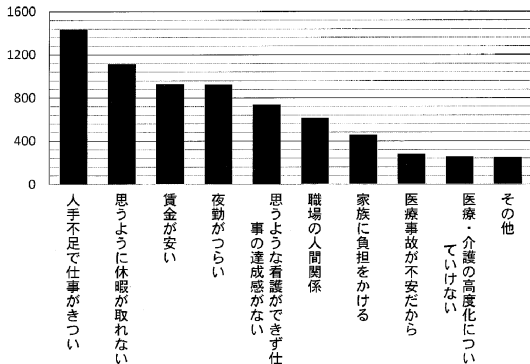
一括法案は今すぐ廃案に!

愛知県内の看護職員実態調査 7割の人が「辞めたい」

仕事を辞めたいと思うこと



仕事を辞めたいと思う理由



愛知県内で働く看護職員3919人の労働実態調査結果について、愛知県医師労連が4月23日に結果を公表しました。この調査は日本医労連が5年に1度実施しているもので、昨年5月1日から7月25日の期間に調査したものです。

慢性疲労7割、時間外労働増えるにつれ拡大
1年前に比べて仕事量が大幅に増えた、「若干増えた」と合わせて仕事が増えたのは55・6%です。「疲れが翌日に残ることが多い」、「休日でも回復せず、いつも疲れている」という、いわゆる「慢性疲労」は67・1%。時間外労働は7割、時間外労働が増えるにつれ拡大

この3年間に「ミスやニアミスを経験している」という人も85・3%と高く、背景には慢性的な人手不足による現場の忙しさがあります。結果から、看護職員は人員不足の中、長時間・過密労働で健康を害しながら働かざるを得ず、疲労が蓄積し、心身に大きな負担が生じている現実が改めて明らかになりました。

「あの病院で増えたの?」組合員の連日加入に誰もがびっくりした。長年1割組織率に苦しむN病院は8日間で11名、H病院は3日間で8名の加入。連続退勤時行動のとりくみでの結果である▼夕方、更衣室近くの通路で署名を呼びかけ、アンケートで「残業請求してる?」と聞く。若い看護師に「自分の1時間の残業代知ってる?」と尋ねると「800円?」「1000円位かな」。役員がすぐに給与表を出して「きみは3年目?だと2000円にはなるね。毎日残業している分を請求したら3〜4万円になる」と伝えると驚き「残業代ほしいです」▼病棟業務は始業前に30分から1時間早く来て患者の情報集めをしないと業務が回らない、昼休みを削ることも多い。組合を紹介し「組合費は未請求の残業代2〜3時間分、高くないよ」と話すと納得顔、組合への抵抗感は見られない▼連日の退勤時行動で全医労の若い役員が白衣のネームを見て名前を覚え、翌日に「お疲れ様〇〇さん」と呼びかける。もう署名済みでしたが、と言われれば別の署名を出す。数日かけて対話しての加入が何人もいた▼早く来て遅く帰る、仲間の対話後、お菓子を手渡す。嬉しそうに選ぶ笑顔を見ると、こちらもほっとする。一番人気はブラックサンダーチョコだった。(K)



全労連
東海北陸
ブロック

富山の「米騒動」から100年
女性交流集会でたたかいの真実を学ぶ

5月26日(土) 27日(日)に東海北陸ブロック女性交流集会が富山県で開催され、5県から26人が参加しました。冒頭、富山県労連女性部長の歓迎あいさつ後、講演「世の中を動かしたおかかたち」-大正の米騒動から百年-講師：金澤敏子さん(ドキュメンタリスト)の金澤敏子さん。記録映像を鑑賞し、話を聞きました。

富山の米騒動は「自分たちの食べる米がこれ以上高騰しないように」米を輸出するのをやめてくれ」と暮らしを守る女性たちが、盗まず、壊さず、殺さず、放火せずとのルールに則り集団交渉をしたものでした。困っている人たちが連帯し、自ら行動する、戦後の民主主義運動に発展する礎になった意義のあるものと知る機会となりました。

講演後、夜は富山の名産、蛸烏賊や白えびをいただきながら各県の交流を深めました。2日目はイタイイタイ病資料館の見学と新しくできた富山県立美術館の鑑賞の2本立てでした。

政治を見つめ直す貴重な2日間

イタイイタイ病は、企業によって汚染された川の水が原因の公害病ですが、汚染された土壌の復元作業はつい最近まで続いていたことと負の遺産は今も連綿と続いていることを強く感じ、今の政治を見つめ直す貴重な2日間でした。

仕事に誇りを持ち、仲間がいる
嬉しさを忘れず努力します！

福保労新歓企画で先輩と新人が交流



大盛り上がりの「じゃんけん列車」

5月12日、福保労の新人組合歓迎会「グリーンフェスティバル」が労働会館でおこなわれ、新人組合員58人と先輩組合員129人の187人が参加しました。オープニングは実行委員

による「春駒」、はつぴを着て踊りを披露しての歓迎でスタート。会場は各支部の出演による屋台がならび、仲間と交流しながら食べるごはんは美味しくてあつという間に食べ物はなくなくなりました。

「組合って何?。みんなて学ぶ」「フラフープ送り」や「じゃんけん列車」などのゲームで大いに盛り上がった後

は、新入組合員へプレゼントを贈呈し、「組合って何?」のパワーポイントを観ました。内容に先輩組合員もうなぎ、改めて組合を知る機会となりました。

新入組合員のあいさつでは、「組合員の名に恥じぬよう、自分の仕事に誇りをもち、仲間がいる嬉しさを忘れず、精一杯努力していきたい」と力強い決意の言葉が述べられました。



「フラフープ送り」の様子④とパワーポイントに集中する参加者⑤

みんなの声

■「人手不足」か「年金などの社会保障削減」か：60代、70代でも働いている人が増えています。再雇用の仲間が独特の地位や権利の課題があるように感じます。働く高齢者の労働条件についての研究・交流も必要だと感じています。社会の進歩と組合運動についての大道をしっかりと身につけないと情報に流されて主体的に生きられない。情報(フェイク)依存のあやうさを感じます。(吉田豊・年金者組合)

■「公務員、ブラック企業の代表格、残業・記録改ざん、誰の指示!」こんな言葉が聞こえてきそうな今日この頃。襟を正さなければならぬのは現場のみでなく、誰なのでしょう。(鈴木正志・国交労組)

■職場で外部のコンサルタントによるセミナーが再開されました。パートさんが「そんなこと聞いてないよ」ということまでケチコンケチコンに言われたと

か。店での慣例を否定されたり等、不評のようです。店長は、新年度からの人なので前任者からの指示かも知れませんが、業務中に相当時間を取られた上、けなされてはモチベーションは下がります。(畠中晃治・生協労連)

参加しただけでしたが、翌日、各地でのメーデーの様子を見たら、私のイメージがなかった。さらに、お店をイメージし、のれんには「あきえ庵」と。思わずスゴイ!と感動。(谷口昌代・豊川市職労)

■今年度初めて通勤大の憲法コースを受講します。このような情勢だからこそ、しっかりと学び、単組や地域に還元していきたいです。(丹羽秀徳・全司法)

■今年のメーデーは、「盛り」「かけ」でおそぼの出前をイメージしてました。実際のところ、デコレーションは作れず、パレードに

参加しただけでしたが、翌日、各地でのメーデーの様子を見たら、私のイメージがなかった。さらに、お店をイメージし、のれんには「あきえ庵」と。思わずスゴイ!と感動。(谷口昌代・豊川市職労)

■今年度初めて通勤大の憲法コースを受講します。このような情勢だからこそ、しっかりと学び、単組や地域に還元していきたいです。(丹羽秀徳・全司法)

■今年度初めて通勤大の憲法コースを受講します。このような情勢だからこそ、しっかりと学び、単組や地域に還元していきたいです。(丹羽秀徳・全司法)

■今年度初めて通勤大の憲法コースを受講します。このような情勢だからこそ、しっかりと学び、単組や地域に還元していきたいです。(丹羽秀徳・全司法)

浅田 薫の
文化の薫り

男と女

共働きで、トラックの運転手と保育士という夫婦を想像してほしい。ほとんどの人は、夫がトラックの運転手で、妻が保育士だと思ってると思う。

これは、ある高校での「総合」の授業で使われた題材である。42人のクラス全員が、夫がトラックの運転手、妻が保育士だと思ってるという。

先生が、「夫が保育士で、妻がトラック運転手だよ」と言うと、生徒たちは「うそ!」「マジか」と反応したという。実際、保育士は女性、トラック運転手は男性が多いのは事実だ。

トラック運転手は男性らしく、保育士は女性らしく、というイメージが強い。これが思い込みとなっていて、無意識のうちに「常識」になっちゃっているのではないだろうか。

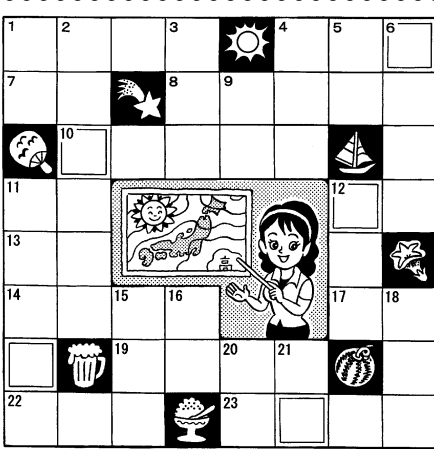
男性が育児をとるのには男らしくない、という「常識」をなくしていくことが求められていると思う。

クロスワードパズル

- ヨコのカギ
- ①最高気温が30度以上の日
 - ④3対3のタイ……
 - ⑦マグロやカツオの……缶
 - ⑧最低気温が25度以上の夜
 - ⑩140字以内のつぶやき
 - ⑪草木もなびくという島
 - ⑫スイカ、カボチャ、ヘチマは……科の仲間
 - ⑬……乳、……腐、……苗
 - ⑭緑に茶と黒が入った……色
 - ⑮金……、人……、木……
 - ⑯恋人たちが年に一度だけ会うという伝説にちなむ日
 - ⑰夏の海辺によく似合う……パズル
 - ⑱英スコットランドで作られる蒸留酒

【解き方】イラストをヒントにして、二重枠の5文字をうまく並べてできる言葉は?

- タテのカギ
- ①花札、鶴に……
 - ②丹波が背負っていたね
 - ③わずかな発熱です
 - ④人気の俳優や歌手
 - ⑤わざとすることです
 - ⑥ピノキオは人形職人セベツトが作った……人形
 - ⑧歌「学生時代」で礼拝堂に絡まっていたのは……
 - ⑪沖繩の方言で「ウージー」
 - ⑫とんとん上がる、……上り
 - ⑮苦しまぎれに放屁(ひ)……
 - ⑯土俵際の……かぶり席
 - ⑰記者が……朝駆けの取材
 - ⑱男声で……低い音域
 - ⑲「3……」は3打数0安打



【前号のクイズの答え】前号299号(6月号)のクロスワードパズルの答えは「ワールドカップ」でした。正解者の中から抽選で右記の10名の方に図書カードをお送りします。

- ※ハガキに答え、住所、氏名、組合名と近況が紙面に對する感想・意見などを記入の上、7月5日までに愛労連クイズ係(〒456-10006 名古屋市中区下町9-7 労働会館東館3F 愛労連宛)まで応募下さい。いただいた中から近況や感想、氏名、組合名を紙面で紹介させていただきます。
- ◇6月号のバズル当選者
- 今村 浩一 (愛高教)
 - 加藤 道代 (名古屋市職労)
 - 日下部 輝子 (名古屋市職労)
 - 鈴木 正志 (国交労組)
 - 谷口 昌代 (豊川市職労)
 - 坪井 二郎 (愛教労)
 - 丹羽 秀徳 (全司法)
 - 畠中 晃治 (生協労連)
 - 三辻 広美 (名古屋市職労)
 - 水野 恒平 (名古屋市職労)